



1 図書館教育の目標

めあてをもって図書館を利用し、自分の生活を豊かにしたり、学習に役立てたりする児童を育てる。

2 学校図書館のキャッチコピー

あなたと たちを ひろげよう (あさひ小学校)



3 特徴的な取組

(1) PTA 活動として

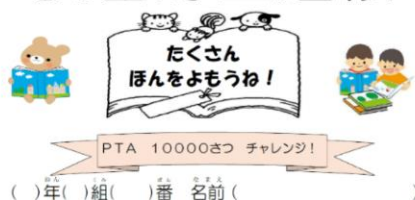
- ・読書推進活動は、実に 15 年間継続中である。PTA 予算にも毎年 8 万円計上し、児童に必要な本を届けている。
- ・PTA 生活部主催の読み聞かせの取組により、子供は勿論、保護者も読書の大切さに触れられる機会を設定し、家庭読書につながっている。
- ・「読書チャレンジ 10,000 冊」と題して、学校で行っていた「読書貯金」の取組を後押しする体制が整っている。PTA 会長より各学年上位 3 名が表彰されている。

令和 7 年度 旭小学校 PTA 活動方針

- 学校教育目標にそって、児童の主体的、創造的な生活態度の育成をめざした実践的な PTA 活動を推進する。
- 学校教育目標である「かっこいい子、やさしい子、つよい子の育成」に向けて、家庭教育で実践し、PTA 活動の場で実践していることを交流しあう。
- 専門部活動を活性化し、旭小 PTA の主体的活動を高める。
 - 1 文化的な活動を推進し、会員の研修につとめる。
 - 2 学校深達の推進と、児童の生活指導、安全指導を推進する。
 - 3 児童の体力づくりを推進する。
 - 4 保護者としての役割を教え、子どもたちの健全育成につとめる。
- 学級・学年 PTA 活動を、積極的に推進する。
 - ・旭小「読書チャレンジ 10000 冊」(旭小が取り組んでいる「読書貯金」とタイアップする)
- その他
 - ・地域行事への参加
 - ・地域交流の促進



どくしょちよきんつうちょう 読書貯金通帳



(2) コミュニティ・スクールとして

- ・読み聞かせボランティア団体「さつき文庫堂」の皆様により、継続的・計画的な読み聞かせを行っていただいている。メンバーは地域の方から保護者にまで輪が広がっている。
- ・教育活動を効果的に行うための内容の精選
 - i) 平和学習（担任との密な連携）
 - ii) 食育（残食ゼロの啓発）
- ・本に興味を湧くような仕掛けを行っていただいている。
 - i) ネコ型しおりづくり
 - ii) 物語にちなんだ折り紙
 - iii) 「世界に一つだけの手作り『本の表紙バッグ』のプレゼント」
- ・窓アートによる「通いたくなる図書館の環境整備」



(3) 学習センター・情報センターとして

- ・教科書に作品が掲載されている筆者の本を学年ごとに整理している。
- ・調べたことをすぐにまとめることができる環境づくりを行っている。
- ・デジタル化(バーコード管理)により、蔵書の検索や貸し出し等をスムーズに進めることができる。



4 まとめ

【つながり】

本校の学校図書館の特徴をキーワードで表すと、「つながり」であるといえる。学校の中だけで行う学校図書館教育のみならず、保護者・地域とつながり、一枚岩で子供たちの学びを支えている。

【自走型】

PTA 活動及び読み聞かせボランティアの活動は、基本的に自走型である。しかし、学校のオファーを積極的に実現してくださり、より効果的な教育活動になるよう、強い協力体制にある。

【ワクワク】

様々な取組によって、子供たちにとって読み聞かせや読書、学校図書館の利用はワクワクするものになっている。